



医療法人 腎愛会

<企画・発行>

医療法人 腎愛会

鹿児島市宇宿3丁目17-6

平成28年10月1日発行

<http://www.jin-ai-kai.or.jp>

腎愛会ニュース 第22号

上山病院

うえやま腎クリニック

内科 腎臓内科 人工透析内科 循環器内科 血管外科

内科 腎臓内科 人工透析内科

○理念

私たちは、豊かな人間愛をもって、常に最良の医療を求めて最善を尽くします。

○基本方針

- 1) 質の高い医療を追求するために、たゆみなく研鑽します。
- 2) 医療人としての誇りを自覚し、公共のために行動します。
- 3) 温かい医療を提供するとともに、地域のために貢献します。

腎愛会ニュース第22号に寄せて



岩下 龍史

平成24年7月に入職してから、早いもので4年が経ちました。様々な出来事に戸惑うこともありましたが、スタッフに支えられ、日々の診療に外来・病棟・透析室と走り回っています。

私は心臓血管外科を専門としておりましたことから、当院に勤務するようになってからは、血管アクセス、腹膜アクセスの手術・及び管理全般を専門としております。アクセス関連のトラブルはほぼ全てを当院で対応出来るようになり、より安心して透析治療を提供出来るようになったのではないかと思います。昨年11月より、念願であった血管外科を標榜することになり、血管アクセス管理のみならず、末梢血管疾患の診断・治療も開始できました。

また、腎移植への理解も少しずつ進み、当腎愛会において、年間2~3人の患者様を生体腎移植の現場へと送り出すことが出来るようになりました。また、透析導入時より、献腎移植登録を積極的に勧めています。

日本の高齢者人口増加により、医療・介護には様々な課題がありますが、透析導入患者も例外なく高齢化が進んでおり、透析医療にも大きな変革が迫ってきています。高齢で様々な合併症を有するため、透析導入を検討する段階で、既にその後の通院が困難と予想される患者様が以前より増えてきている印象を受けます。このため、当院では、単に各治療法についての説明を行い、患者様に選択を委ねるのではなく、患者様本人及びご家族の負担を少しでも軽減できるよう、透析導入後の生活や、種々の介護サービス利用を含めた加療方法を共に考え、共に決定することを、療法選択の基本としています。

療法選択において、私が注目しているのは、腹膜透析です。腹膜透析には、残腎機能の長く保持することによる合併症リスクの軽減、血液透析より心臓への負担が少ない、通院回数の軽減によるQOLの向上など様々なメリットがあります。高齢者においては、通院回数が血液透析の週3回に比べ、わずか月1~2回で済むというのは大きなメリットとなります。実際、私の母も腹膜透析を経験しており、勤務先が遠方であったにも関わらず、定年まで無事に働くことができました。当院では長年の腹膜透析診療実績があります。しかし、まだまだ、腹膜透析への理解度は十分とは言えません。腹膜透析を家族という立場からずっと見守ってきたからこそ、今後も腹膜透析の普及に努めていきたいと考えております。

これからも腎不全患者様だけでなく、様々な病気を持たれる患者様への適切な医療が提供できるよう、日々研鑽して参ります。

上山病院 外科部長 岩下 龍史

株式会社 ユーエスケイ企画

鹿児島県鹿児島市宇宿4丁目39番12号

TEL.099-264-0862 fax.099-264-0863

事業内容… 医療機器、健康機器各種販売及び修理業
人材派遣 損保ジャパン日本興亜代理店

取扱商品… 病院設備全般 ディスポーザブル用品全般
衛生材料 介護消耗品 介護機器

Useful(有益)

Sincere(誠実)

Kind(親切)

腎愛会ニュース第22号 紙面内容

腎愛会 上山病院 外科部長
「第22号に寄せて」 1

院内発表会を開催しました
たつる会長の何でも相談室 2

腎愛会のあゆみ じんあいレシピ 3

腎愛会めぐり22 腎愛会INFORMATION 4

腎愛会 院内発表会を開催しました



当腎愛会では、法人各部署での取り組みや調査・研究を行ったことを「院内発表会」として紹介・報告を行っております。

今回で 15 回を迎えた院内発表会では、上山病院病棟ケアスタッフ、病棟看護師、透析室看護師、臨床工学科、検査科放射線チーム、総務課より演題が出され、調査・



研究や、様々な取り組みの発表がされました。また、出席者は腎愛会グループ職員が 116 名、来賓も 4 名お招きし、大変熱のこもった発表会となりました。



発表者からは、「今後調査研究を発展させ、外部へ発信できるような内容にできたら、調査研究を実施した甲斐があったと思えるのではないか」との声が聞かれ、参加者からは「マニュアルやパンフレットをよく活用され、患者指導にかかわっていることがよく分かりました。今後の業務に活かしていきたいと思います。」「大変わかりやすく、聞きやすいプレゼンテーションでした。」といった意見が寄せられました。



腎愛会では、今後も発表会のような啓発の場を設け、各分野の学会等にも報告できるように、取り組んで参ります。



たつる会長の何でも相談室！

■ 親ごころ

最近の新聞記事などで、親が自分の子供を虐待した事例などが良く見受けられます。時には酷い例があり死亡させてしまうような事例があるようで、「如何してこんなことになるの」と、一般の人にはとても理解に苦しむところです。つい最近でも、躰のためだと思ってちょっとした間のつもりで、山道に置き去りにした子供が行方知らずになった事件が起きて大騒ぎになっていましたが、無事に発見されて事なきを得たことは幸せでした。

「親は山草履（ぞうり）、子は雪駄（せった）」とか、「親は下男で子は旦那」という言葉などもありますように、親というものは自分の子供のためならば、どのような難儀も厭わぬものだと言われていますし、時には自分の身体を提供してまで子孫を残そうとします。このような行為は、「親ばか」などとも言われ、自然な行動として捉えられている所以ですし、生物にとっては自然に身についたもの「天性」のものです。世間一般では、このような行為は日常自然と行われれば特に問題にはならないのですが、時々常軌を逸した事例やちょっとした間違いや油断が、大きな問題になって世間を驚かしているようです。改めて親の理性と寛容さが求められていると思います。

「親の心子知らず」といって、子は其れを尻目にわが身を繕い、たくましく生きていくものです。また「難儀でない子のための苦勞」、これは自然の備わった親の心情でしょう。そして、これらのことが自然にうまく組みあって世の中が巧く行っているのだと思います。このことは、人間だけでなく、動物、植物を問わず生物全般に認められる基本的な共通の生存の行為となっています。

「娘の子が木戸を通ったぶんで損のすっ」という言葉もあります。それでも、親の気持ちとしては、何の損でもなくむしろしばしば通ってくれるのを望み、待ちきれない心情なのです。親の品格では、損得勘定を抜きにした利他的行為を純粋に子供に施すことが出来るし、むしろこのことが親の喜びでもありますし、自然に出来る行為であります。このことは人間のみならず、動植物など所謂「生き物」全般について言えることですし、多くの生き物の間で当然の行為として行われており、このことが種の保存に繋がっているのだと思います。しかし、このような考え方で、自然界の出来事を観察する機会というのは中々無いものですし、通常ではありえません。自然反射的になされる本能行動なのです。

腎愛会のあゆみ

■IV腎愛会の様々な経験②

当腎愛会での HDF の歴史において、Push/Pull-HDF の開発での特許取得はたいへん大きな経験でした。

長期透析患者様にみられる種々の合併症のうち、痛み、かゆみ、いらいら感、不眠等の発症の原因と考えられている β 2-microglobulin 等の低分子蛋白を効率よく除去する目的で、Push/Pull-HDF 両方の臨床効果の検討を行いました。Push/Pull-HDF は、これらの自覚症状の改善に有効であるという結果を得ましたが、医療機器メーカーの製作する装置や、使用する血液回路が高価であること、また、透析液が大量に置換されるという理由から、体内へのエンドトキシン流入が危惧されるため、「Push/Pull-HDF 上山式」を開発し、平成 7 年 3 月に特許を得ました。

「上山式」は、現うえやま腎クリニック臨床工学科科長の遠藤和久によれば、血液循環路にヘモフィルタを介装し、ヘモフィルタとコンソールとを透析液供給管と排出管で連結した透析装置において、排出管に開度調整できる電磁弁を介装していることが特徴でした。



上山式 Push/Pull ユニット

通常の血液透析では、透析膜に目詰まりを生じます。Push/Pull-HDF は、ポンプの圧力でヘモフィルタの目詰まりを改善する仕組みですが、「上山式」では、透析液の流量調節により透析液の循環圧を可変にし、血液圧と透析液の差圧を発生させたので、透析膜の逆洗が容易となり、他部に影響を与えることなく簡単かつすばやく目詰まりを改善できるものでした。

現在腎愛会ではオンライン HDF が可能な透析機器を 70 台有しており、さらに患者様の療養生活を維持・改善するための取り組みを行っています。



「上山式」の特許証

♪ じんあいレシピ ♪

☆ 鮭ときのこの味噌ホイル焼き ☆

材料(1人分)

A	・生鮭	60g(1切れ)	B	・白味噌	5g(小さじ1)	E	・エネルギー	138kcal
	・料理酒	5g		・赤味噌	2g(小1/3)		たんぱく質	15.9g
	・塩	0.1g		・濃口醤油	1g(小1/5)		塩分	1.1g
	・しめじ	25g		・みりん	5g(小1)		カリウム	470mg
	・えのきだけ	20g		・料理酒	5g(小1)		リン	214mg
	・キャベツ	15g		・砂糖	0.5g(小1/6)			
	・玉ねぎ	15g						
	・人参	5g						



作り方

- ① 鮭をAに浸ける。
- ② しめじは石づきを取り、えのきだけは5cm程の長さに切る。
- ③ キャベツはざく切り、玉ねぎは薄切り、人参は短冊切りにし、さっと茹でる。
- ④ ③にBの調味料を混ぜる。
- ⑤ アルミホイルに鮭、④、②の順にのせて包み、200℃のオーブンで約20分焼いて出来上がり♪

旬の食材！ワンポイント☆



鮭 鮭の身に含まれる赤い色素のアスタキサンチンには、抗酸化作用があり、細胞の酸化を抑えて老化を防ぐと言われています。カルシウムの吸収を助ける働きがあるビタミンDや、DHA、EPAも豊富で栄養価の高い食材です。

切り身を選ぶ際は、皮がきれいな銀色で、身が赤くツヤがあり、かたく締まっているものを選びましょう！

●○地域連携室日記○●

■食欲の秋

早いもので今年も残すところ3ヶ月を切りました。年末もあつという間にやってきそうです。

秋といえば、やはり私は「食欲の秋」が一番連想されます。



先日スーパーで秋刀魚（さんま）が2匹で400円でした。通常の約2倍の価格です。秋刀魚といえば大衆魚ですが、日本近海に南下したときに、日本が漁をする前に中国や台湾が大量に獲ってしまい、日本の漁獲量が減り、価格が高騰しているようです。今年は通常の価格にはならないと知り合いの魚屋さんがおっしゃっていました。今年はなかなか口にできないかも知れませんが、スーパーで見つけた際には思い切って秋の味覚を手に入れてみてはいかがでしょうか。

一方、メディアなどでは、「秋刀魚は他の国が公海で秋刀魚の乱獲をしたから、日本で獲れなくなった」「他の国と漁獲量の上限を決めよう」「秋刀魚を守ろう」と報道しておりますが、今まで大量に消費し、近年まで秋刀魚の漁獲量1位の国は何をかくそう日本なのです。秋刀魚が高級魚になる日が来るかもしれません。

地域連携室 脇田 拓郎

腎愛会めぐり22 「光陽」建設工事②

当法人では、平成29年1月の開業を目指し、高齢者福祉複合施設「光陽」の建設を進めております。皆様のご協力をいただき、順調に進行しております。コンクリート打ちの工事も、3階部分まで終了し、9月末には最上階の4階まで仕上げ、10月15日にはめでたく上棟式を実施致します。

また、新しい職員の採用につきましても、介護福祉士、社会福祉士、生活相談員などのスペシャリストを雇用し、現在デイサービスを主とした業務内容を中心に、日々ミーティングを行い、腎愛会独自の魅力ある施設としてオープンできるよう準備を進めております。

同様に今後、ケアプランセンター、訪問看護ステーションの準備を進めて参りますので、引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。



開設準備室 濱田 望

イベント情報！

●上山病院では、11月24日(木)の11:00より「腎臓いきいき教室」を開催致します。参加ご希望の方は受付にて、またはお電話でお申込みください。 電話 099-257-2277

☆ 腎愛会 INFORMATION ☆

上山病院

〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目17-6

TEL.099-257-2277 FAX.099-252-0722

診療科目 内科・腎臓内科・人工透析内科
循環器内科・血管外科

病床数 40床（医療療養病床）

診療時間 9:00～13:00 14:00～18:00

（午前受付12:30まで、午後受付17:30まで）

※予約診療も受け付けています。

夜間透析 17:00～23:00（月・水・金）

休診 日曜日・祝祭日・木曜日午後

※ただし、急患はこの限りではありません。

診療内容

- ・一般保険診療
- ・禁煙外来（保険での禁煙治療）
- ・鹿児島市いきいき受診券での特定・長寿・一般健診
- ・学校腎臓・糖尿検診実施医療機関
- ・個人健康診断
- ・企業集団健康診断（自費）

うえやま腎クリニック

〒890-0073 鹿児島市宇宿4丁目39-20

TEL.099-275-3211 FAX.099-275-3212

診療科目 内科・腎臓内科・人工透析内科

診療時間 9:00～13:00 14:00～16:00

（受付は15:30まで）※予約制

休診 日曜日・祝祭日・月、水曜日午後

診療内容

- ・一般保険診療
- ・鹿児島市いきいき受診券での特定・長寿・一般健診
- ・学校腎臓・糖尿検診実施医療機関
- ・個人健康診断
- ・企業集団健康診断（自費）

法人本部

〒890-0073 鹿児島市宇宿3丁目21-5

TEL.099-259-8811 FAX.099-259-8469